

事業所名		スマイルステップ羽沢横浜国大				支援プログラム				作成日		令和7 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		1. すべての子どもに笑顔を：発達障害の子どもたちが安心して自分らしく過ごせる環境を提供します。 2. 個々の成長を支える：子ども一人ひとりの個性やペースに寄り添い、成長を最大限に引き出すことを目指します。 3. 地域社会との共生：地域との連携を大切にし、子どもたちが地域社会の一員として自立できるサポートを行います。															
支援方針		・ソーシャルスキルトレーニング、集団活動、スケジュール管理、学習支援（宿題、プリント、すらら、タイピング練習）などを通して自立を目指し、一人一人に合わせたオーダーメイドの療育を行う。 ・「できる」「わかる」を沢山経験して自己肯定感を高める。															
営業時間		放課後 14 時 00 分から 19 時 00 分まで 学休日 10 00 17 00						送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	例【防災・季節の安全対策ポスター制作】 身のまわりにどのような危険が潜んでいるかをクイズなどで学習し、その危険を防止するためにはどんなことができるのか、ポスター制作を通じて考える練習をする。 主体性や危険予測能力の育成も図る。															
	運動・感覚	例【公園遊び・シャボン玉プログラム】 公園での運動遊びやシャボン玉遊びを通じて、季節や自然を感じながら自律神経の向上と運動機能の向上を支援する。															
	認知・行動	例【的当て言葉遣いクイズ】 相手に応じた適切な言葉遣いや、場面に合わせた挨拶について、吸盤ボールと巨大な的を使ったゲームの中で楽しみながら学ぶことを支援する。															
	言語 コミュニケーション	例【文字ぴったんゲーム】 提示された平仮名1字に文字を繋げて単語を作成するゲームを通じて、連想する力を育むことや、語彙力向上を図る。 制限時間を設けたり、テーマを提示して作成可能な単語のジャンルを限定したり、ルールを加えることで年齢に応じた難易度調整にも取り組む。															
	人間関係 社会性	例【オリジナルすごろく等のボードゲーム】 ボードゲームの制作段階からお子さまにも携わってもらい、協力することの大切さを学ぶ機会を提供する。 また、実際にゲームに参加する中では、順番を守る事や意見の譲歩など、人間関係を円滑に進めるにあたって必要なスキルを身に付けられるよう支援する。															
家族支援		・お困りごとを抱える保護者に個別に家族支援・子育てサポートを行う。 ・利用者の発達段階・特性に合わせて、進路や繋がり先の情報提供をする。 ・不登校・いじめなど、関係各所との連携を行う。						移行支援		・地域とつながりながら育つことを目指し、外出時に地域住民の方との交流を図る。							
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や他の通所支援事業所との情報交換をする。 ・学校との連携を行い、情報を共有する。						職員の質の向上		・利用者の様子などを共有するミーティングを毎日行う。 ・年間の研修スケジュールに基づき、全職員に「虐待防止・身体拘束適正化」「ABA」「感染症蔓延防止（食中毒/ウイルス）」等の研修を行う。							
主な行事等		・祝日を中心にイベントを開催する（夏祭り、ミニ運動会、ハロウィン、お正月、バレンタイン、卒業進級パーティなど）。 ・長期休暇中など支援時間が長くなる際は「かき氷作り」などの特別プログラムを行う。															